



第68号

発行所 大原野自治連合会 大原野社会福祉協議会



歴史の郷

大原野に新しい風を

大原野自治連合会長 永谷 文隆

新年あけましておめでとうございます。地域の皆様にはご家族お揃いで輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は大原野自治連合会の諸事業活動の取組みに對しまして、ご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。本年も昨年同様にご協力ご支援をお願い申し上げます。

昨年を振り返りますと地球規模での自然災害の多い年でありました。6月には大阪北部地震、7月には西日本豪雨、その後は連日体温を越す酷暑が続きました。8月・9月は台風20号、21号が関西地方に上陸し、特に21号は室戸台風に匹敵する猛烈な風雨により大原野地域にも住宅の屋根瓦の飛散や農業用パイプハウスの倒壊など大きな被害が発生しました。10月にはM6.7の北海道胆振東部地震で多くの人命が失われました。特に地震は予知がないため日頃からの心づもりが必要で、昨年は大雨・台風により、大原野小学校、上里小学

校で避難所開設を3回実施いたしました。これからは安心安全な取り組みを実施したく思っております。毎年各自自治会より行政機関に要望書を提出して頂いております。また西京区長懇談会に大原野地域としての要望書を提出しています。今年の「要望書の内容」は次のようなことです。

大原野地域では、地域住民が中心となり「なんやかんや大原野推進協議会」を平成26年7月に設立し、翌年には、大原野「地域ブランド」戦略を策定し、様々な取り組みをしています。一方、京都市では、観光客の分散化を図るため、新たな観光資源を発掘されており、大原野地域では、歴史的遺産や伝統行事などの文化的価値を持つ観光資源が多くありますが、何回もハンドルを切り替えさなければ通ることができない狭い道路が多くあります。沢山の方々に大原野地域を訪れて頂くためには、大型観光バス

要な道路です。とりわけ大原野神社へのアクセス向上に繋がる区間だけでも早期着工を強く要望します。併せて、大原野インターチェンジや大原野神社等周辺は、市街化調整区域や農用地区域のため、規制緩和を行い、観光や産業の拠点を作り、地元で働き生活ができる人を増やす施策を要望します。

また近年の異常気象に伴う集中豪雨による浸水被害や土砂災害が発生しているため、善峰川・小塩川・北川の河川改修を要望してきました。工事の要望に對し着手して頂いており、早期完成を期待しています。

要望書の経過については、次回からの大原野だよりで報告いたします。これからも大原野地域の振興活性化に對し皆様とともに取り組んで参りますのでよろしくお願ひ申し上げます。本年も皆様にとつて良い年でありませうようご祈念申し上げます。

「安心・安全のまちを目指して」

防犯推進委員協議会 大原野支部長 齋藤 昭男

防犯推進委員協議会大原野支部は、各自自治会から選ばれた役員と委員合わせて39名で組織され西京警察署長から各人に委嘱状が交付されています。私たちは、自分たちのまちは自分たちの手で守る、を合言葉に犯罪の起きにくいまちづくりを目指して日々活動を行っています。

西京警察署管内では軽犯罪は減少傾向にありますが、自転車盗、公然ワザ、等々の犯罪が頻発しております。大原野地域は大原野交番によりますと、車上狙いや外に放置の農機具ドロ等が1年に数件発生しているとのこと。

防犯推進委員協議会としては夜間パトロールに重点を置き、交番パトロールと青色パトロール車が合同で夏季には毎週夜間に大原野地域をくまなく巡回しています。昔は公園や神社の境内

に若者がたむろしていましたが、最近夜9時以降に人を出る屋外に出ている人をほとんど見かけません。犯罪防止の観点からパトロールの時間帯の検討と青色パトロール車の増設、並びに青色パトロールの増数をすすめていくとあります。

犯罪者は常に弱者やスキがある人を虎視眈々と狙っております。被害にあわないためには、自分の身は自分で守る、という個人レベルの注意力が何より肝要であると存じます。今後とも地道に活動を進めて参りますが、皆様方の一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

いかに盛り上がりました。こうした地域福祉活動は皆様方からの社協賛助会費のご支援があつてのものであります。今年も社協賛助会員の募集を行っておりますが、この募金活動にご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

みんなで支え合う

福祉のまちづくり

地域福祉の充実を目指して

大原野社会福祉協議会長 小原 喜信

皆様明けましておめでとうございます。ご家族お揃いで清々しい新春をお迎えのことと存じます。旧年中は大原野社会福祉協議会の事業活動にご支援とご協力を賜り誠に

昨年同様様々な事業活動を行うことができました。上里小学校の「夏のつどい」や大原野小学校の「夏祭り」にも参加しました。残念ながら大型台風の影響で、上里小学校ではお祭り時間の短縮を余儀なくされ、大原野小学校ではイベントの中止となってしまいました。

障害者支援施設「大原野の杜」では「くらしに役立つ気象の話」をテーマに気象予報士による学習会を開催し、講演の後には阪田施設長に館内施設の案内をしていただきました。布団クリーニングについては、各地域の民生委員・老人福祉員の皆様の協力のもと、おひとり暮らしの高齢者の方々に利用していただきました。

10月には、おひとり暮らしの高齢者の会「なぬか会」の日帰りバス旅行で若狭の小浜に向き箸づくりを体験しました。箸匠であるご主人の箸についての大変ユニークな解説が今でも印象に残っています。さらに「なぬか会」の会員の皆様には大原野・上里両小学校の1年生の児童と一緒に遊んで、これからも受け継いでいきたいと思います。

そのほか各種団体のご支援や多くのボランティアの皆様のご協力を得て、高齢者の居場所作り、筋トレ体操教室や子育て支援、竹細工・しめ縄づくり・福祉体験教室を開催しました。二年に一度の「筋トレ仲間集い」は数々の出し物があつて大

心鏡邑和

●和食には「出合いもん」というすばらしい料理があります。例えば、棒鱈。昔は冬の定番料理でしたが、最近はおつきり少なくなりました。棒鱈と海老芋を合わせた、これが「出合いもん」です。「おふくろの味」を懐かしんでいるのか、なぜか棒鱈が好きで、冬になると棒鱈を出す割烹に通つてい

ます。●「出合いもん」とは、同じ季節に出回る食材で、料理の相性の良い組み合わせ。食材の出合いでそれぞれの美味しさがさらに増します。身近なものでは、ぶり大根。脂のつた寒ぶりと甘みがある冬大根を組み合わせた、ぶりの臭みが消え、魚のだしで大根が美味しくなります。この他

には、茄子にしん、鴨とねぎ、鯛無、肉じゃがなどがあつて、ちりめん山椒も「出合いもん」かもしれません。●食材には、走り、旬、名残がありま

すが、鱧松は走りど名残の組み合わせです。つまり、出始めの松茸と、脂のつた名残の鱧を合わせた料理です。●最後は若竹煮。旬の筍と新わかめを炊き合わせ、これに山椒の若芽を添えた「春の出合いもん」です。若い頃はそれほどでもなかったのですが、最近は大好

物。やはり大原野産が一番。今年も、走り、旬、名残の筍を存分に味わいたいと今から期待しています。若竹煮を堪能した頃、平成は終わります。

(京都放送 中澤隆司)

大原野歴史同好会通信

(29)

埋蔵文化財の
加納敬二氏に講演を依頼

昨年9月に埋蔵文化財の加納敬二氏に昔話の講演をお願い致しました。加納氏は大原野地域の歴史に詳しく遺跡・歴史をよくご存知です。当初大原野に来られた時に故山口正雄氏(宇の山)に色々遺跡を案内して頂いたと話をされていました。大原野歴史同好会が発足した時点では山口氏はお元気でしたが、残念ながら私自身が大原野に山口氏の様な郷土史家が居られることすら知らなかったのです。何年か先に講演をお願いに伺ったのですが既に入院されており、残念ながら諦めました。その時1994年に出版された「高天原(邪馬台国)と天孫降臨」の本を頂きました。その中に幼少の頃、昭和12年2月に勝持寺の北側にある椎の木谷を歩いていた時に足元で、分厚い青ガラス色で木の葉の槍先に似ていた長さ4センチ程の小石と、5センチばかりの手も切れる様な鋭い刃のついた石の破片を2個拾われた。それから25年も経った頃、歴史学者に見せられたところ、何と1万年から1万5千年前の太古に原始人がチャートで作ったやじりと石包丁であるという。京都にもこんな太古の遺物が見つかったというので、当時は一躍考古学会で話題になったとの事。石やじり1

個が、京都府立山城歴史資料館に展示されていると書かれています。また、西山の土が小豆色に赤く焼けて小石ひとつなく、何となく山肌が丸いのに感づいたので、年寄りに聞いてみたが満足な答えが得られなかつた。それが広大な面積であることが次第に分かってきた。このようなことで再度、焼き畑のことを調査されるなかで、古代のことについて調査され、古事記・日本書記などを読まれ、本にまとめられたと思えます。講演後再度本を読み直しましたが、古代のことは難しく、この難題を超えて本の出版をされた事は立派な方だと思えます。

①勝持寺の歴史
歴史は古く、寺の絵図によれば中世には49の子院が建ち並んでいた様子がうかがわれます。子院が建っていた場所が京都縦貫自動車道が通る場所であったので発掘調査が行われました。石垣や石墨あるいは造成された平坦面や掘り込みの平坦面とそれに伴う建物跡と考えられる柱穴や土杭・溝などを発見しました。出

頃にはすでに廃絶していたようです。葺かれた瓦類は同時期のものより小型で特異なもので、塔跡だけが発見され、寺院の規模や伽藍配置等は不明です。長岡京の遷都を行っていた造営長官藤原種継が暗殺されたが、種継の墓がないのでその墓ではないかと思われるが不明。
③大原野松本遺跡
「清めの道」近くで圃場整備事業が実施されるため、一帯が発掘調査された。奈良時代の大型建物や倉庫等を含め14棟もの建物が整然と並んだ状況で発見され、同時に井戸や土杭もみつかりました。この調査地点の東には小畑川西岸を西北に進み、老ノ坂に通じる古山陰道が想定されることか



土遺物から鎌倉時代から室町時代後半のものと考えられる。今は高速道路になり一部の石垣が参道近くに移設されています。
②南春日町廃寺
光華ランド造成中に偶然瓦が見つかり、発掘調査により塔跡が発見されました。塔基壇は一辺92m、塔の平面規模は一辺45mの方形で、出土遺物から奈良時代のものであると考えられ、平安時代の中

頃にはすでに廃絶していたようです。葺かれた瓦類は同時期のものより小型で特異なもので、塔跡だけが発見され、寺院の規模や伽藍配置等は不明です。長岡京の遷都を行っていた造営長官藤原種継が暗殺されたが、種継の墓がないのでその墓ではないかと思われるが不明。
③大原野松本遺跡
「清めの道」近くで圃場整備事業が実施されるため、一帯が発掘調査された。奈良時代の大型建物や倉庫等を含め14棟もの建物が整然と並んだ状況で発見され、同時に井戸や土杭もみつかりました。この調査地点の東には小畑川西岸を西北に進み、老ノ坂に通じる古山陰道が想定されることか

第25回京都府消防操法大会

大原野消防分団 小塩班

昨年8月5日に京都府丹波自然公園にて開催された第25回京都府消防操法大会(小型ポンプ操法の部)に参加させていただきました。西京消防団としては初めての参加であり、西京消防署員の方々をはじめ、大原野消防分団の全員が手探りの中、約1年間の練習を積み重ね本番に臨みました。
練習では、全員が仕事の終わる時間もバラバラで、集まる時間も21時を過ぎる時もあり、全体練習も1時間という時もありました。その分、練習

ら、これらの建物群は単なる集落ではなく郡衙(古代律令制度の下で、官人が政務を執った役所や駅家等と考えられる。④灰方古墳群1号・4号
大歳神社から南に200mほど行った所に道路拡張工事に伴って調査された9基の古墳からなる灰方古墳群と推定されている。道路造成等でかなり破壊された2基の古墳が残り、道路の西側を4号古墳、東側を1号古墳と呼んでいる。古墳の形状は両基とも不明ですが、出土遺物から4号古墳は6世紀後半、1号古墳は7世紀前半に築造されたものと推定される。大原野は古代から開けている関係で遺跡も多く、遺跡は昔からの歴史ですので後世に残すことが大切だと思います。
(連絡先)
齋藤利一郎(北春日町野田)
TEL 331-0918
FAX 331-0918
までお願いします。



(指橋田聡司) (1)下門紀行 (2)長谷川裕一 (3)岡本有司 (補)長谷川隆紀

共同募金 金、498,250円 (平成30年12月5日現在)
ご協力ありがとうございました。
本年度も自治会長様を通じて、多くの方々のお世話になり、上記のご厚意を頂き、誠に有難うございました。

京都市生涯学習フェスティバル
第24回 フェスタ大原野
広げよう地域の輪 深めよう心と心のふれあいを
とき 11月11日(日) 午前10時~午後2時30分
ところ 大原野中学校
***** イベント内容 *****
こもれびコンサート、模擬店、喫茶、お茶席、森林公園展示、作って遊ぼうコーナー、缶バッチ、パウチ、迷路、展示コーナー、安心安全コーナー、健康教室、福祉体験、竹細工、囲碁・将棋、自主防災、軽スポーツ、消防団ふれあいコーナー、農産物、花トピア、ポストショップ、フリーマーケット、スタンプラリー、育児中ママの休憩室、洛西エコまちステーション、西京塾など

おいしい野菜、米、豊かな田園風景、趣深い寺社など
大原野の魅力が ぶーど フード
なんやかんや! 風土・food大原野2018
とき 11月24日(土) 午前10時~午後2時
ところ 大原野神社境内
大原野をたのしむ
農産物の品評会と即売会
地産の新鮮野菜・味噌・花の苗などの直売、手作り体験など
大原野をあじわう
地産の食材を使った、食物もりだくさん
大原野でく
社のコンサート
いろいろなライブ演奏てんこもり

両イベント共、秋晴れにめぐまれ大勢の方々に来て頂きました。裏方さん、本当にご苦労さまでした。

大原野・上里の四季と食 —皆様に支えられて—

上里小学校 教頭 渡辺 壽男

年があらたまり、上里小学校の平成30年度も、はや一年が過ぎようとしています。ここまですべての皆様には、本校教育のために大変お世話になりました。ありがとうございます。

子ども達とともに過ごして、季節の移ろいに合わせて大原野・上里の地域ならではの取組が思い出されま

す。特に「食」については、専門の方からしっかり教わることができ、とても幸せに思いました。

自然と人の つながりを感じて

大原野小学校 教頭 加地 知子

新しい年を迎え、地域の皆様方には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は、本校教育の推進にご理解、ご支援を頂き、心より御礼申し上げます。



慣れない手つきで苗を植えます。まだ冷たい水、にゆるった土の感触に歓声が上がります。事前に土を十分に鋤いていただいているので、栄養たっぷりです。夏場の水のない時でもしっかりと管理をしていただきます。子ども達の作業前にはあぜ道の草刈りもしていただきました。暑くなるにつれてぐんぐん大きくなる稲を見ながら、お世話になってることをありがたく思いました。そして収穫の秋。稲刈りや脱穀。今年度は7月の大雨に続いて、記録的な猛暑、秋の長雨に、最大規模の台風と、これでもかというくらい厳しい自然条件でした。そんな中、まさに天候をにらみながらの作業でした。例年よりは収穫量が少なかつたのですが、皆様のおかげで今年も無事収穫することができました。ありがとうございます。

した。4月に大原野小学校に赴任した際、若い緑の田畑と菜の花、愛らしい笑顔のかかしが迎えてくれたのを覚えています。この豊かな自然に囲まれ、地域の皆様に温かく支えていただきながら、大原野小学校の子ども達は、

変わることで未来を創る

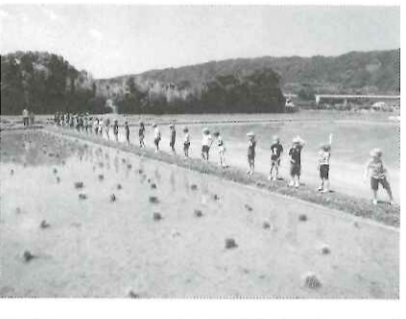
大原野中学校 教頭 梶 聡

保護者、地域の皆様方には、日頃から本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より御礼申し上げます。今回は「変化」をキーワードにして数々の行事の中から文化祭についてご報告いたします。大きな変化がみられた文化祭、まずは合唱コンクールを京都エミナースでできたことです。

子ども達の満足度も高く、保護者・地域の皆様にもすばらしい合唱をお届けできたと思います。さらに舞台発表は、各学年の特徴のある発表はもちろんです。今年には有志の多種多様な発表もあり、展示発表では学年・教科・部活動等がよく練られた発表・作品の中で、とくに参加型の展示が異彩を

毎日楽しく学校生活を送っています。登校中の見守り、交通安全教室、放課後まなび教室などで多くの地域の方々にお世話になっていきます。やさしい笑顔で子ども達に声をかけていただき、子ども達も安心して過ごせる環境をつくっていただいていることに感謝の気持ちでいっぱい

本校では、子ども達の「よりよく生きていこうとする力」を育んでいこうと様々な取組をしています。「つながり」を大切にした取組も継続してい



ます。「つながりの日」は、いつも過ごしている仲間

放っていました。事後の子ども達のアンケートからは達成感・満足感を手に入れた様子がよく伝わってきました。来場者が増え、子ども達の活動を例年より多くの皆様にご覧いただけたことも幸いでした。2学期は文化祭や体育祭など大きな行事を乗り越えた子ども達のこれからが楽しみです。

そしていよいよ一年の締めくくりである3学期が始まります。この数カ月を充実したものにするために以下の言葉を紹介します。「日に新た」という言葉です。この言葉は、パナソニックを一代で築き上げた松下幸之助さんの言葉で、「去年は今年のままであってはな

グループ」での活動も行っています。米作り体験では、自然の恵みや米作りに携わる方々の思いや努力に気付くことができました。「大原野の杜」の皆さんとの交流学習では、ケナフの栽培を通して、人が自然とともに生きていく環境について考えることができました。このように、

地域の方々の「つながり」が、子ども達に貴重な学習の機会を与えてくださっています。このような学習ができるのも、自然豊かな大原野地域ならではのことで感じています。

これからの取組を通して、私たちが「人とともに」「自然とともに」生きていくことを感じてほしいと思っています。大原野地域で学んだことを土台に、社会の中で目標や希望を持ってよりよく生きていってくださることを願っています。

これからは地域の皆様とのつながりを大切にしながら、子ども達の健全な成長と笑顔のため、教職員一同、努力していきます。本年も、どうぞよろしくお願いたします。

放つていました。事後の子ども達のアンケートからは達成感・満足感を手に入れた様子がよく伝わってきました。来場者が増え、子ども達の活動を例年より多くの皆様にご覧いただけたことも幸いでした。2学期は文化祭や体育祭など大きな行事を乗り越えた子ども達のこれからが楽しみです。



のびゆく園児たち

大原野幼稚園

去年の秋に行われた運動会では、大勢のお客さんからの声援を受けて、子どもたちは生き生きとした表情で力を発揮しました。

大原野こども園

砂場に新しい砂を補充しました。さらさらした感触を手で感じながら遊ぶ子ども達。今日は、どんな遊びが始まるのかな？

上里竹の子こども園

去年の夏はとても暑かったよ。みんなで楽しんだ水遊び、真っ黒の日焼けした思い出の夏。

《天ぶら油回収》

月～金 A.M.9:30 ~P.M.4:00
大原野総合自治会館
—持参した容器は必ず持って帰って下さい—

《アルミ缶 プルトップ回収》

月～金 A.M.9:30 ~P.M.4:00
大原野総合自治会館
プラトップをあつめて車椅子をもらいましょう。ご協力お願いします。
— 車椅子を貸出しています —

体振だより

謹んで新春のお慶びを申し上げます。旧年中は大原野地域の皆様には、体育振興会の活動にご理解をいただき、大変お世話になり誠にありがとうございました。

昨年も一大イベントであります区民体育祭が台風の影響が残る中、16町12チームの参加のもと、盛會に終わることができ、春日町が総合優勝に輝かれました。

大会の開催に当たり、地域の皆様、各団体、各企業の皆様に多大なご支援・ご協力を賜り心より厚く御礼申し上げます。

新しい年を迎え、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け益々スポーツに注目が集まってまいります。

スポーツが暮らしの中で、より一層身近なものとなり、体育振興会の事業を通じ、日常にスポーツが溶けこみ、地域の皆様が心身共に健やかに過ごしていただくことを願っております。

今年も体育振興会の活動にご支援・ご協力をお願い申し上げます。結びに当たり、地域の皆様方のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。

大原野体育振興会長 上田清和

ホップ！

ステップ！！

ジャンプ！！！！

HOPP!

STEP!!

JUMP!!!!

大原野地域の主な行事予定 (平成31年 1月～6月)

- 1月14日(月) 出初式 (大原野消防分団)
- 1月27日(日) 凧揚げ大会 (少年補導委員会)
- 1月～2月中 社協賛助会員募集運動 西京全域 (大原野社会福祉協議会)
- 3月6日(水) “なぬか会” 管内全域
- 3月10日(日) 第48回クリーン作戦
- 3月15日(金) 大原野中学校 卒業式
- 3月17日(日) 里山ウォーキング (体育振興会・少年補導委員会)
- 3月20日(水) 大原野・上里小学校 卒業式
- 4月上旬 “なぬか会” (大原野社会福祉協議会)
- 4月8日(月) 大原野・上里小学校 入学式
- 4月9日(火) 大原野中学校 入学式
- 4月20日(土) 自治会長会議 大原野総合自治会館
- 5月中 日赤社資増強運動 全国一斉
- 5月18日(土) 社会福祉協議会 評議員会 大原野総合自治会館
- 自主防災会総会・自治会長会議
- 6月上旬 “なぬか会” (大原野社会福祉協議会)
- 6月13日(木) 社協ふとんクリーニング 右京の里地域のみ

定例会議/事業

- 自治会長会議 毎月第3土曜日
- 使用済み食用油回収事業 毎月第3土曜日
- 大原野小学校 古紙回収 (PTA) 毎月第2土曜日
- 上里小学校 古紙回収 (PTA) 毎月第3木曜日
- 大原野中学校 古紙回収 (PTA) 毎月第4金曜日
- ◇子育て支援事業(対象者:これからママになる方、0～3才の乳幼児とその親)
- ママ・ちゃいるど大原野 会場は大原野中学校他4か所を順番に (10:00～11:30) 毎月第2木曜日

〈社会福祉協議会〉関係

- ◇健康すこやか学級 (対象者:65歳以上の方)
- やさしい筋トレ 大原野総合自治会館 毎月第1・3木曜日
- 〃 右京の里会館 毎月第2木曜日
- たのしい筋トレ 上里小学校コミュニティホール 毎月第4木曜日
- おしゃべり会 (年齢制限無し) 右京の里会館 毎月第3火曜日 (8月は休み)
- まるやかクラブ (囲碁・将棋) 中央老人クラブハウス 毎週水曜日

明けましておめでとうございます。新しい年が皆様にとって健康で幸せな年でありませうようお祈り申し上げます。

昨年は悠愛会の活動に対し、会員をはじめ地域の皆様方にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。本年も変わらぬお力添えを頂戴しませうようお願い致します。

長寿社会の今日、その中で健康寿命を延ばすことが大事であると言われる秘訣は、健康で長生きと身体のもとを作る食事

毎日を元気で健康な長寿を目指して

大原野老人クラブ連合会 (悠愛会)
会長 梶 勝

が車の両輪であるとのこととです。人はすべて高齢化に伴い明らかに筋力が落ちて行きます。低下をゆるやかにすることが必要です。

悠愛会では、健康作りと仲間作りをモットーに活動しています。昨春秋、快晴の下、グラウンドゴルフの催しを実施しました。80名弱の会員の参加を得て元気な時間を過ご

しました。参加の皆さん異口同音愉しさの伝わりを感じました。筋力低下予防の一助(?)を担ったと思います。

避けることの出来ない衰えの予防も一人で持続するのは困難でしょうが周りの人達と助け合い、刺激し合って継続することで効果が得られます。

悠愛会(各々単位クラブを含め)を恰好の踏み台にして、文化・研修・運動等クラブとしての取組に参加をし、色々な活動を通じて健康な長寿を目指してほしいと思っています。

編集余談

今年(平成31年)「亥年」。泣いても笑っても平成の時代は4月いっぱいでおしまい。そのあとの元号を知りたいと思ってもまだ誰も知りません。年始のミステリーです。元号は読み方がM・T・S・H以外で始まる漢字二文字なのでしようか。

大地震に集中豪雨、度重なる台風の襲来はもういらない。備えは万全、いいことや幸せがやってくる亥年に。

「大原野だより」68号への寄稿・ご協力ありがとうございました。皆様方のご意見やご投稿をお待ちしています。(梶)

『なぬか会』

日帰りバス旅行

若狭・小浜

昨年10月2日(火)台風一過の晴天の下、会員とスタッフ総勢34名で、若狭・小浜へ日帰りバス旅行に行きました。

初めに訪れた「若狭せいわ」では、店主のユーモアたっぷりの若狭塗り箸の説明と宣伝に笑顔がはじけました。好きな塗

箸を選び仕上げの研磨機をかける、削られたところから異なる色が出てきて、オンリーワンのマイ箸が出来上がります。

楽しい体験ができました。昼食は若狭フィッシューマンズクラブで、新鮮な海の幸・山の幸満載の豪華御膳を頂きました。お土産選びにお買い物を

楽しんでるうちにアツという間に集合時間。最後は「鳥浜酒造」。ひんやりとした酒蔵の中で酒造りの工程等の説明を聞きました。お酒、酒粕等のお買い物をする人も試飲でほんのり頬を染める人も。

両手一杯のお土産と楽しい思い出を積み込んで帰路につきました。心に残る楽しい一日を過ごす事が出来ました。(大中)

平成30年度事業 今後の予定

- 平成31年
- 1月27日(日) 西京区ボウリング大会 (しょうざんボウル)
- 2月3日(日) 大原野区民卓球大会 (大原野小学校)
- 2月17日(日) 京都マラソン (スタッフボランティア参加)
- 2月24日(日) 洛西七地域冬季大会 (新林小学校)
- 3月17日(日) 里山ウォーキング (主催:森林公園運営管理協会)
- 京都マラソン2019 平成31年 2月17日(日)開催 (大会当日はノーマイカーデーにご協力をお願いいたします。)

民生・児童委員名簿

民生・児童委員	担当	区域	域
岩崎 小治	北	春日	町
小原 田田	南	上里	町
小林 上	北	上里	町
上齋 藤	南	上里	町
塩田 藤	北	上里	町
松原 藤	南	上里	町
藤原 藤	北	上里	町
高藤 藤	南	上里	町
永藤 藤	北	上里	町
貢藤 藤	南	上里	町
江藤 藤	北	上里	町
子藤 藤	南	上里	町
久藤 藤	北	上里	町
子藤 藤	南	上里	町
裕藤 藤	北	上里	町
江藤 藤	南	上里	町
樹藤 藤	北	上里	町
惠藤 藤	南	上里	町
津藤 藤	北	上里	町
波藤 藤	南	上里	町
み藤 藤	北	上里	町
敏藤 藤	南	上里	町
芳藤 藤	北	上里	町
(主任児童委員)			
土高 永	北	上里	町
齋藤 藤	南	上里	町